

## 近畿本部衛生工学部会 総会及び第22回例会の御案内

近畿本部衛生工学部会 部会長 深田晃二

近畿本部衛生工学部会の平成30年度総会及び第22回例会を下記の要領で行います。万障繰り合わせの上ご参加頂きますよう御案内致します。なお今回のご講演は、災害対策・下水道施設対策等幅広い話題です。興味をお持ちの知人・友人への声かけもお願いいたします。

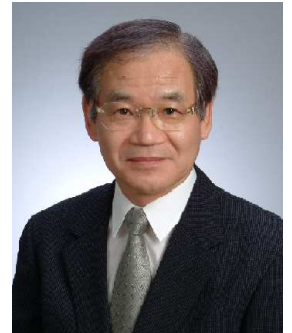
### — 記 —

1. 日時： 2018年(平成30年)5月30日(水) 18:30~20:00
2. 場所： 日本技術士会近畿本部 会議室
3. 総会： 18:30~19:00 活動報告、会計報告、活動計画、予算案、その他
4. 講演： 19:00~20:00

題目：「大都市における災害とその対策 ～大阪平野を例にして～」

講師：(一社)近畿建設協会／技術顧問 (元大阪産業大学教授)：中野 雅弘

概要： 災害国の我が国は、過去幾多の災害を被りながら、その都度災害対策を講じ技術的にも国土の強靱化を図ってきました。本講演では、関西地域の歴史、文化さらに地形的にも中心である大阪平野を対象にして、過去の災害(水害、地震、火災、など)事例を紹介しその対策について説明するものであります。さらに、今後想定される災害について、その規模や範囲などに基づいた被害想定結果を紹介します。特に水害では洪水、浸水について具体的な施設整備の状況や下水道施設の現状と今後の対策について説明をします。



また、「水都大阪」として中心的な位置づけをしめる大阪都心部の「水の回廊」についても、水辺空間を活用した地域再生の在り方や河川環境(水質、流域、など)整備の在り方も説明します。

今講演の考え方や事例の紹介などが、関係される方々および団体にとって具体的な事業化などにおいての一助となれば幸いです。

略歴： 昭和45年京都大学工学部卒、47年同大学院工学研究科(修士)修了、同年電電公社入社。現場管理機関をへて、主に、本社技術開発・建設部門に従事。平成11年関経連「関西ITS推進協議会」事務局長(出向)。平成13年大阪産業大学工学部土木工学科(のちに都市創造工学科)教授、平成15年英国レディング大学客員教授(6か月)。その間、学科主任・工学研究科専攻主任など歴任。平成27年(一社)近畿建設協会技術顧問、現在に至る。

資格： 技術士(建設、総合技術監理部門)、工学博士、土木学会フェロー、特別上級土木技術者(防災)：{技術士会} 日本技術士会、京都大学技術士会、NTT技術士会各会員、大阪産業大学技術士会会長：{各種委員} 都市計画審議会(四条畷市会長、大東市・芦屋市委員)、土木学会関西支部調査研究委員会委員長(平成20~22年度、平成24~26年度)：{専門分野} まちづくり政策(交通施設、安心・安全、景観)、都市防災、構造物耐震技術、他

5. 参加費： 会員1,000円/人、非会員2,000円/人(資料代)。
6. 懇親会： 自由参加(3000円程度の実費)
7. 参加申込：

参加申込は講演会と懇親会それぞれについて、助宮幹事あて参加・不参加をご連絡願います。

(助宮幹事アドレス) guitars\_cadillacs\_etc@yahoo.co.jp

8. 申込締切： 5月29日(火)とします。

—以上—